

2019年度 第1クール 【数学】

# 「数とはなんだろう？」 に関する資料の探し方

## 4.雑誌

<大学図書館にある数学系の雑誌>  
「数学教室」(月刊) 「数理科学」(月刊)

## 5.インターネット

高校数学を100倍楽しく>5000年前の数字は子供の落書きみたいだった。  
<http://enjoymath.pomb.org/?p=1687>  
啓林館>算数用語集>十進位取り記数法  
[https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/sansu/WebHelp/O1/page1\\_21.html](https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/sansu/WebHelp/O1/page1_21.html)  
金沢学院大学>藤本担当の講義>その他多数のTips>10進法 2進法 8進法 16進法 N進法  
<http://kj02db.kanazawa-gu.ac.jp/fujimoto/tips/binnum.html>

\*自分でもインターネットを使って関連のサイトを探してみよう!

memo

---

---

---

## 6.利用できる他の図書館

中・高図書館や、大学図書館だけでなく近くの公共図書館も活用しましょう。  
利用したい図書館のホームページを探し、蔵書を事前にチェックしたり、  
利用時間や利用方法なども調べておくとスムーズに利用できます。

愛知県図書館 <http://www.aichi-pref-library.jp/>  
→「県内横断検索あいぞうくん」で愛知県内の公共図書館の蔵書を  
一括して検索できます。  
国立国会図書館 <http://www.ndl.go.jp/>

最後に・・・

このパスファインダーに載せた情報は、ほんの一例です。自分でも色々な  
情報の検索方法を考えて、もっと多くの情報を集めてみましょう。  
でも、一人で探すのに行き詰まったら、いつでも図書館のカウンターに  
相談にきてくださいね。



- PATHFINDER(パスファインダー)とは、あるトピックを調べるため
- に役に立つ資料を、わかりやすく紹介した1枚のちらしの意味です。
- ここでは「数とはなんだろう?」について必要な情報が発見できるよ
- うにいろいろな情報源の中からほんの一部を紹介します。
- 書名の前にある□の数字は「分類記号」といって、本の背ラベルに
- 表示されているもので、その図書がどこにあるかを示しています。
- わからないことがあったらカウンターでどんどん聞いてくださいね。

2019.5.15  
名古屋女子大学中学校・高等学校 図書館

## ●●●さまざまな情報メディアを知ろう●●●

- ◇図書 ◇雑誌 ◇新聞 CD-ROM
- ◇インターネット ◇オンラインデータベース

### 1.手がかりとなるキーワード

いずれのメディアを使用するにも、まず手がかりとなるキーワードをたくさん集めることが情報を早くみつけるポイントとなります。

#### 【「数とはなんだろう？」に関するキーワードの例】

数 数字 記数法 命数法 ヒエログリフ ローマ数字  
アラビア数字 十進法 十進位取り記数法 倍数 整数 計算

### 2.テーマの理解

百科事典やテーマに関係する事典・辞典を使うとトピックを理解するために必要な情報や関連する情報を集めることができます。これらを参考図書（レファレンスブック）といいます。情報を探すには、索引（さくいん）を使うのがコツです。

- [031/S/31] 世界大百科事典 索引
- [081/195/358] 数学の小事典
- [410/M] 算数・数学用語辞典
- [410/N] 学校数学事典 カラー図解

\*データベース百科辞典「ジャパンナレッジ」も使いましょう

<http://www.jkn21.com/top/corpdisplay>

“数字”や“記数法”で検索してみると参考になる情報があります！

ログインして使った後は、必ずログアウトしましょう！



### 3.図書

図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」で分類された数字の順に並べられています。その数字は、「請求記号」といって、本の背に貼ってあるラベルに記載されています。一例を紹介しますので、確認してみましょう。

- 031** → 分類記号 「日本十進分類法」で分類された数字
- S** → 著者記号 著者名の頭文字（アルファベット）
- 31** → 巻号記号 本に巻や号がある場合に表記される

## 「数とはなんだろう？」に関する本

### 中・高図書館所蔵

- [410/B] 「数の宇宙 ゼロ（0）から無限大（∞）まで」
- [410/B/1] 「目で見える数学」
- [410/B/2] 「続 目でみる数学」
- [410/C] 「数のはなし」
- [410/E] 「数の悪魔」
- [410/G] 「数は生きている」
- [410/G] 「娘と話す数学ってなに？」
- [410/J] 「数学 新たな数と理論の発見史」
- [410/M] 「図説 数の文化史」
- [410/N] 「知れば知るほど興味深い 数学の世界」
- [410/P] 「ビジュアル 数学全史」
- [410/P] 「数で考えるアタマになる！」
- [410/S] 「数学のリアル」
- [410/S] 「読む数学」
- [410/S] 「計算のひみつ」
- [410/T/1] 「数学の広場 1 数のおいたち」
- [410/T/2] 「数学の広場 2 数のふしぎ」
- [410/T/1] 「算数の探険 1 たす ひく かける わる」
- [410/T/3] 「算数の探険 3 小数と分数」
- [410/T] 「基礎からわかる数学入門」
- [410/Y] 「数字のモノサシ」
- [410/Y] 「「3」の発想」
- [410/Y] 「零の発見」
- [412/N] 「ゼロと無限 素数と暗号」
- [080/B/408] 「数学質問箱」
- [080/B/1397] 「数の論理」
- [080/C/288] 「ヨーロッパ文明の起源」
- [080/J/49] 「世界の見方が変わる「数学」入門」
- [080/S/67] 「数字のウソを見抜く」
- [081/195/684] 「数字とことばの不思議な話」

ここで紹介した本はすべて図書館内の「∞講座コーナー」にあります。このほかにもたくさん本があります。さらに、自分で思いついたキーワードを蔵書検索システム（OPAC）に入力して、他にも関連した図書がないか調べてみましょう。